

大田シニア連だより

発行人：大田区シニアクラブ連合会 会長 飯田 幸男
編集長：木村 典子
連絡：大田区高齢福祉課 ☎ 03-5744-1252 FAX:03-5744-1522
制作・印刷：株式会社ニチコミ TEL:03-5718-3900 <http://www.nichicomi.com>

2025年8月(令和7年)
第78号



玉川弁財天の曳舟まつり

漁業の町、羽田に伝わる会場安全と大漁を祈願するお祭りで玉川弁財天の下宮である「水神社」の海上で毎年5月に行われています。（大田区ホームページより）

撮影 若菜 芳春 羽田上東寿会（デジタルカメラ科）

P2 会長あいさつ／区長あいさつ
P3 令和7年度総会／お知らせ
P4 令和7年度受賞者一覧／
令和7年度活動計画
P5 女性部だより
P6～7 令和7年度「演芸のつどい」
P8～9 シルバー人材センター対談

P10～11 特集 ～伝統文化を守る～
P12 羽田高齢者学級50周年に想う
P13 健康第一特集
けん玉にクローズアップ！
P14 東老連健康づくり大学校に参加して
P15 活動報告 友愛活動／日帰り研修旅行
P16 文芸シニア／編集後記

会長あいさつ



会員の皆さんと一緒に

「魅力あるクラブづくり」を!

大田区シニアクラブ連合会 会長 飯田 幸男

全国的にシニアクラブをと

りまく環境は、高齢者が増えているにもかかわらず、会員数は減少しています。地域とのつながりというものが希薄になつていきます。また、わざわざ組織に入つて、人づきあいから始めるのが面倒だと思う人が

増えているのも事実です。

会員増強の前にすべきことは

「魅力あるクラブづくり」です。

◆「会員満足度」を高めましょう!

地域や単位クラブで、イベント活動した後には必ず会員の皆さんの声を聴き、問題点の検証をおこない、改善に結びつける

ことで、満足度が高まります。「面白そうだ」↓「入りたい」という好循環の始まりとなります。

◆「地域団体・組織」との連携協働!

社会福祉協議会・自治会町会・地域包括支援センターなどと連携し、団体・組織の持つている知識・経験を取り入れ、活動に新しい視点や考え方を受け入れていく柔軟さが魅力づくりに役立ちます。

さあ、皆さんと一緒に実践していきましょう!

区長あいさつ



心やすらぎ 未来へはばたく

笑顔のまち大田区をシニアクラブとともに

大田区長 鈴木 晶雅

大田区シニアクラブ連合会の皆様、長年にわたる地域に根ざした活動に対し、あらためて敬意を表するとともに心より感謝申し上げます。

赤い羽根や歳末助け合い募金等の社会貢献や健康増進活動、社会奉仕活動、まちの美化活動や見守り活動などを行い、地域社会を支える担い手として大き

な役割を果たしてこられ、これらのことが全国でも高く評価されました。このたび全国老人クラブ連合会から表彰されましたことに、お祝いを申し上げます。

また、東京都老人クラブ連合会主催の『演芸のつどい』では、3位と特別賞のダブル受賞をされたのご報告をいただきました。重ねてお祝い申し上げます。

3月に策定した「大田区基本計画」では「高齢者一人ひとりが充実した暮らしを送るための環境の整備」を主要施策の一つに掲げており、豊かな社会経験を持つ皆様には、今後とも主体的に地域への社会貢献活動に関わっていただき、地域力の向上にご協力のほどよろしく願っています。

結びになりますが、大田区シニアクラブ連合会並びに各シニアクラブの益々のご発展と会員の皆様のご健康並びにご多幸を心より祈念いたします。

私たちは大田区シニアクラブ連合会を応援しています (東部版)

令和7年度 定期総会

魅力あるシニアクラブ作りに向けて



議案はスムーズに進行

5月26日（月）、令和7年度定期総会が大田区民プラザ大ホールで開催され、過半数（151クラブ中114クラブ）の出席により成立しました。

総会は13時30分に開会し、飯田会長のあいさつ、来賓の方々のあいさつ、感謝状贈呈などの式典の後、平林理事が議長に選任され、議案が審議されました。

第1号から第3号の議案が賛成多数で承認され、第4号から第6号について次に示す要望・提案があった後に承認されました。

要望

・区からの助成金を物価スライド制にしていただきたい。

・会員数増加によって1人当たりの助成金額が減少する場合がありますので是正していただきたい。

回答

・助成金に関してはシニア連単独では決められないので、高齢福祉課と相談する。

意見

・会則では、会長の任期に「三期まで」の制限がついているが、他の役員にも適用してはどうか。
司会の持田理事の宣言により、15時10分に閉会しました。

（広報部）

私たちは大田区シニアクラブ連合会を応援しています（東部版）

令和7年度受賞者一覧

【クラブ会長7年以上】

河野洋一郎(南雪会)	2018年 4月 1日	星野谷 豊(市野倉寿楽会)	2018年 4月 1日
渡部 作次(新井宿長生会)	2017年 5月12日	野口 宏(新井宿ちとせ会)	2018年 4月 1日
佐々木一夫(蒲一長寿会)	2018年 4月 1日		
佐藤 政弘(蒲田一丁目百寿会)	2018年 4月 1日		(敬称略)

令和7年度 活動計画

実施年月日	活 動 名	開催場所・内容	実施年月日	活 動 名	開催場所・内容
6月9日～13日	第58回「演芸のつどい」	大田区民プラザ大ホール	11月初旬	OTAふれあいフェスタ	平和島公園
6月12日	新任単位クラブ会長研修会	新宿区角筈区民ホール	11月7日	東老連「グラウンド・ゴルフ大会」	武蔵野中央公園
6月20日	東老連輪投げ大会	渋谷区スポーツセンター	11月11日	東老連健康フェスタ東京	武蔵野の森総合スポーツプラザ
6月23日	城南ブロック女性懇談会「品川区担当」	品川区立荏原第五区民集会所	12月10日～12日	第36回「文芸作品展」	大田区民プラザ展示室
6月30日	レクダンス・エアロビクス講習会	渋谷区スポーツセンター	12月10日	第39回東京都老人クラブ大会	文京シビックホール
7月3日	東老連健康づくり大学校入学式	新宿ウェルネスエイジ	1月1日	「大田区シニア連だより」第79号発行	広報部
7月24日	輪投げ体験会	カムカム新蒲田多目的室	1月8日	東老連賀詞交歓会	アートホテル日暮里ラングウッド
8月1日	「大田区シニア連だより」第78号発行	広報部	1月下旬	健康祈願研修旅行	各クラブで実施
8月8日	女性部「手芸講習会」	消費者生活センター大集会室	2月9日	東老連城南ブロック輪投げ大会	品川区立総合体育館
9月9日	第21回「輪投げ大会」	大森スポーツセンター	2月27日	城南ブロック研修懇談会(5区懇談会)	品川歴史館
9月15日～21日	社会奉仕の日 老人の日老人週間	各クラブで実施	毎月第3月曜日開催	いきいき体操・レクダンス	大森西区民センター
9月17日	東老連第60回「芸能大会」	文京シビックホール	毎月	定例理事会	消費者生活センター大集会室
9月30日	第44回「囲碁・将棋親善大会」	消費者生活センター大集会室			
10月8日	第74回「ゲートボール大会」※予備日なし	多摩川六郷橋緑地ゲートボール場			
10月9日	第34回「高齢者のカラオケコンクール」	大田区民ホール・アプリコ大ホール			
10月未定	健康フェスタ東京練習会(4回)(担当品川区)	中小企業センター			
10月未定	女性部「手芸講習会」	未定			



私たちは大田区シニアクラブ連合会を応援しています(東部版)

女性部だより



知識を得て、予防しよう！



認知症についてお話しいただきました

1月15日、カムカム新蒲田に日本成人病予防協会の石田祐美子先生を講師にお招きし、「認知症」についてお話を聞きました。5人に1人が認知症予備軍だと聞くと恐ろしくなりますが、病気のタイプや早期発見の方法、前触れなどの知識を得ることができました。予防としてバランスの良い食事を取り、良い睡眠に心がけ、適度の運動で脳への刺激をすることが大事な生き方とのこと、皆さますぐに実行しましょう！

★ この度女性部に男性理事2人が入部してくださいました。これで活動の幅もさらに広がることをご期待ください。

★ 3月17日、年度最終の「いきいき体操」では森永乳業提供で1年のご褒美として「ミルク生活」の豪華なお土産をいただきました。毎月第3月曜日、大森西区民センターにて開催。参加は自由。内容は体操と輪踊りです。男性の参加も大歓迎！フレイル予防のためにもぜひご参加ください。



「ミルク生活」の豪華なお土産

★ 手芸講習会は8月8日（金）に開催予定です。この講習会は各地域シニア会女性部リーダーを中心とした講習会で、ここで講習を受けた方は各クラブで会員の皆さまに広く教える的としています。

今回は布地でネットレスを作ります。お楽しみに。（女性部）



私たちは大田区シニアクラブ聯合会を応援しています（東部版）

令和7年度
「演芸のつどい」

演 芸 の つ ど い

大田区シニアクラブ連合会



明るく、楽しく、元気良く、 そして笑顔で……

昨年は大田区民プラザの改装が遅れ7月の開催となりましたが、今年は通常の6月に戻り（6月9日～13日）、92クラブと女性部の参加がありました。

舞台は、歌、踊り、器楽演奏、三味線伴奏、アコーディオン伴奏等、演出に工夫がされていきました。また皆さまの1年間の練習の成果が見事に表れており、観客から大きな拍手をいただきました。紙面の都合により一部の出演者のみの掲載とさせていただきます。ご了承ください。

（演芸のつどい運営部長 沢登 広三）





私たちは大田区シニアクラブ聯合会を応援しています（東部版）

シルバー人材センター対談

ちようどよく働こう！

〈チーム大田〉活動開始！

「前号の「区長新春対談の中で、鈴木区長からこれからは「大田社協」や「シルバー人材センター」の皆さんとも連携して「チーム大田」で活動をしていこうというご提案をいただきました。シニア連ではこれを実現するための一つの手段としてこのコーナーを設けました。まずはシニア連の皆さんにシルバー人材センターのご紹介をしようと大越会長にお話を伺いました」



対談者

ゲスト：大田区シルバー人材センター会長

大越 保正

聞き手：大田区シニアクラブ連合会会長 道々橋寿会会長

飯田 幸男

飯田会長（以下：飯）

「人生100年」と言われながら、今は求人難。シルバー人材センターも重要な役目を担っていますね。民間の就職サイトでの仕事探しとは何が違うのでしょうか？

大越会長（以下：大）

私共の仕事さがしのキャッチコピーは「ちようどよく働こう！」です。この組織は昭和52年に発足し、平成23年に公益法人となりましたが、単に就職先を紹介するのではなく、社会貢献を含めた生きがいや、心の充実感をも得られることが一番の目的です。

飯：今まで仕事が生きがいだった方が定年退職後にやっと自由な時間を過ごせると思ったが、今ひとつ人生が物足りない。このまま老いていくのは耐えられないから何か自分の生きがいを作りたい。そのためには収入も欲しい。それが「ちようどよく働く！」ですね。

大：そうですね。仕事を希望される方には「短期」で「軽易」な仕事だけど、それでいて「社会にも貢献できる」これを仕事の

3つを条件としてご紹介しています。具体的には労働時間も1

か月の収入も上限が決められています。ただ現役時代にバリバリ働いていた方には仕事の内容が少し物足りないと感じる方もあるようです。この改善策として、これから定年を迎える方に向けて先日説明会を開き、ご自分の経歴、特技、特殊技能、人脈などを今までとは少し違った形で仕事に生かしてみませんか？という提案をさせて頂きました。これは新しい生きがい探しになると思います。

飯：ところで大越会長の仕事はどんな経歴ですか？それは今の仕事に反映されていると思われませんか？

大：私はずっと建築業界にいました。この業界は就職1年目からすぐに建築現場に行き、ベテランの職人さんたちを相手に仕事の割り振りや段取りなどをしなくてはなりません。この経験は「人を管理する仕事」という面で本場に勉強になり、今もとても役に立っていると思います

飯：ところで、紹介された仕事を団体クラブ単位で請け負うこ

ともできますか？

大…会員には正会員・特別会員・賛助会員の3つがあり、団体で加入することもできます。仕事や入会に関することはホームページに詳しく書かれていますので、ご覧いただくか、お気軽に直接電話でお問合せさせていただきます。私どもが今、力を入れているのは「居場所づくり」で、中でも「シルバーサロン」ではスマホ教室をあちこちで開催しています。皆さんがスマホを駆使されれば、皆様の楽しみが増えるだけでなく、こちらからの仕事の紹介や宣伝活動もやりやすく、経費も節約できるという多くの利点があります。お近くのサロンにぜひ一度お出かけください。

飯…大田社協の「大田区いきいき仕事ステーション」とはどんな違いがあるのですか？

大…あちらはもう少し本格的に働きたい方で年齢も高齢者に限らないので、もう少しハードで長期間の仕事が中心になります。**飯**…それぞれの希望に応じた働き方を紹介してくださるわけですね。最後に会長の好きな言葉

を教えてください。

大…「心は若い」です。まだ先ですが暇になったら読書三昧をして常に心には栄養を与えて過ごしたいです。

飯…前向きで良い言葉ですね。体力的には限界はあっても心は若いということですね。今後もイベントや情報の交換をよろしく願います。ありがとうございました。



提案をしていく飯田会長

お問い合わせ

大田区シルバー人材センター

電話：0120-200-027
03-3739-6666

本部：大田区仲六郷1-6-9-125

蒲田分室：大田区西蒲田7-49-2
大田区社会福祉センター4階

電話：03-6715-9855

チーム大田だより

<大田区社会福祉協議会>

調布地区の地域福祉コーディネーター（大田区社協）は5月24日（土）、25日（日）に田園調布せせらぎ公園で開かれた「せせらぎフェス」にて、「田園調布元気シニアプロジェクト」として参加しました。メインで担当したのは2日目で、体育館施設での健康体操と対話型福祉体験を行いました。妊婦体験では赤ちゃんと同程度の重りをつけて妊娠時のお腹の圧迫感や動き難さなどの体験を、高齢者体験では視野を遮る眼鏡と手足首に重りをつけ、杖をついての歩行体験をして動き難さを若いお父さん方や子供さんにも体験していただきました。体験終了後には福祉デザイナーの宮田尚幸さんを講師に迎えて「自分だったらどうするか？」を話し合うことで参加者の福祉への理解をさらに深めていただきました。（元気シニアプロジェクトは行政や包括支援センター、田園調布グリーンコミュニティを中心にして地域の病院や薬局なども協力して高齢者をサポートするプロジェクト）



せせらぎフェスの様子



貴重な妊婦体験

～伝統文化を守る～

特集

1人でも多くの方に
知っていただくために

大田区の伝統行事として毎年4月21日に開催されている天祖神社の禰宜の舞を取り上げ、調べてみると、この天祖神社は「御嶽山（おんたけさん）」の宮司さんが管轄されていて、大田シニア連副会長の長野女性部長ご自宅が近いということ、
がわかり、早速、松本宮司との対談が実現しました。



詳しい話が聞けた対談に



木曾御嶽山絵図



社殿彫刻

宮司のお話によると、御嶽神社は天文4年（1535年）頃に草創され、文政年間には木曾御嶽山の修行者一山行者によって木曾御嶽大神の示現の社となり、天保2年（1831年）に現在の社が建立さそうです。これまでに奉納された絵馬や社殿の彫刻は昭和49年に「大田区有形文化財」に指定され、特に本殿社殿の背面側面には豪華絢爛な彫刻が施されています。ところがこの貴重な文化財も近年傷みが激しく修復の必要に迫られています。

修復には億単位の費用が必要とのこと。宮司さんは頭を抱えていらつしやいました。私たちにはどんなことで協力できるでしょうか？との長野副会長の質問に「まず、多くの方にこの貴重な文化財を見て頂きたいです。近年子供さんが減少に伴って、お参りの方も減っていますので一人でも多くの方に来ていただき、文化財は私たちの貴重な財産だと実感していただきたいと思います。昨年は大田区の教育委員会が動いてくださり「大田区の文化財第45集」を編纂して御嶽山神社を紹介してくださいました。これによって国が動いてくだされば文化財が守られる希望があります。ぜひ皆様のご協力もお願いします」とのことでした。



御嶽神社の鳥居と桜

今回は伝統芸能だけでなく、伝統工芸にも目を向けてご紹介いたします。

伝統芸能をつなぐ

「禰宜（ねぎ）舞」



天祖神社 禰宜

4月21日（月）、初夏を思わせるような晴天に恵まれ地元の方が見守る中、14時半からの祭典に続き15時から恒例の禰宜舞が始まった。

天祖神社は寛文年間に嶺村の村人数人が伊勢神宮に参拝したときに授与されたご神霊をお祭りして創建したとい

われ、特に氏子地域はない。昭和47年に環状8号線の建設に伴って境内が半分になってしまったが本殿、その後、鳥居、社務所の整備も完了し、地元の方々が維持に努めている。

「禰宜」とは神主のことで、神主が一人で舞う神楽のことを「禰宜舞」という。戦国時代に家康の戦勝祈願のために舞ったのが始まりとされ、昭和15年位までは調布市から大田区の六郷近辺までの多摩川両側の多くの神社で行われて



禰宜 大給詞



天祖神社祭礼

いた。現在は川崎市芸能無形文化財に指定され、川崎市宮前区の白幡八幡大神が唯一の継承者なっているため大田区の伝統芸能でないのでは？という意見もあるが、東京側では天祖神社一か所だけであり、地元の方や御嶽神社の努力で毎年この伝統芸能は守られていることを皆さんにも知っていただきたい。御神楽としてのストーリーはないが、家内安全、厄除け、食べ物に困らないよう、病氣にならないようにと生活に密着したことを祈願するという。伴奏は単調な太鼓の音だけで「デンデ」舞」ともいわれ五座の神の面をつけ、その面に合わせて衣装も変えて舞われるので、民俗学的にも富んでいて面白い。人生の道案内をするのは猿田彦命（天狗様）さるひこのみこと天の岩戸の前で踊り天照大神を慰めた天鈿女命は芸能の神。あめのつめのみこと天児屋根命は神事や祭りを司る神。彦火出見の命は山の神で鳥獸の狩猟を司る神。大山祇命は大自然を司り山の幸の神、最後に団子が投げられ舞は終る。その後、境内の違う場所に移り、釜で湯を沸かし「しお湯花」の儀式があった。笹の枝に湯をつけてお祓いをする目病に効くといわれている。



塩湯花

これまで見逃していた神社だったが、町の中に溶け込んで、地元の方と日々関わりあっている本来のまつりごとの姿を見た気がして、この伝統もずっと残されることを祈った。

（広報部）

御嶽神社社務所

大田区北嶺町37-20

TEL: 03-3720-3333

天祖神社社務所

大田区西嶺町4-10

TEL: 03-3758-3337

羽田高齢者学級50周年に想う

羽田第三シニアクラブ 会長 熊谷 求



学級歌の斉唱

3月24日、萩中集会場において羽田高齢者学級の五十周年の式典が修業式を兼ねて開催されました。鈴木区長を始め、大田シニア連の飯田会長、羽田地域シニア会会長や各科の講師、会員の皆様など総勢114名が参加されました。創設は昭和51年。当時は高

齢化社会到来と言われ始めた頃で、その対応策の一つとして生涯学習が推進され、各地に学びの場が始動しました。羽田地区では当時書道、造花、人形、俳句の4科目、100名ほどでスタートしましたが10年後には320名までに至りました。しかし平成14年には区からの助成金が打ち切られ多くの学級が閉鎖されてしまつた危機がありました。当学級は従来の伊東奨学会からの助成、篤志家の寄付、会員の受講料、賛助会員の募集などで多くの会員を得てなんとかその危機を脱しました。

昭和62年には羽田高齢者学級と名称を変え、現在は科目も時代のニーズに合わせて変化し、七科目となり会場も萩中集会所を拠点に月2回の受講。体育系の二科目は萩中少年野球場にて毎週の活動をしています。

この会の特徴は羽田地区の皆さんは各シニアクラブに属している方が誰もが参加できることです。各科の講師の先生方も皆さん著名な方です。一つの魅力となつています。その指導のもとで学んだ詩吟、太極拳、カラオケ体操に加えて保存会の羽田節の踊りなどが、この50周年の式典で披露されました。また、会員の皆さん全員に「羽田高齢者学級五十周年の歩み」を配りました。これは、35周年、40周年記念の学級の歩みを参考にしながら編集・作成したものです。現在学級生140名ほどですが、この日を機に、時代に即した科目の新設、体験学習などを取り入れて、魅力ある学びと絆を育む場として継続し、皆さんの眠っている才能と自己表現の楽しさを共に実感していきたいと思っています。

私たちは大田区シニアクラブ連合会を応援しています（東部版）

健康第一特集

けん玉にクローズアップ!

皆で喜びを分かち合う

東蒲田二丁目町会百寿会 村上すい子

けん玉を始めて1年数か月、簡単にできと思っていたのですが、意に反して全身を使い、技をこなすためにはとても集中力が重要です。

10級から1級、さらには段位もあり、上達の早い人は「世界一周」の技までできるようになります。

技ができたときの喜びは大きく、皆で拍手をして喜びあい、クラブ内の団結も強まります。全身を使って汗もかき、とても良い運動になるので、皆さまにお勧めです。

皆で初段をもらえること目標に頑張っています。



全身を使って玉を乗せます

笑って笑って元気に

萩中寿クラブ 齋藤ヨシ子



足のバネを利かせます

私たちのクラブは昭和50年創立で、今年50周年を迎えました。活動は月に2回、町会会館を利用してコーラス・手芸の他に輪投げなどの軽運動も交互に楽しんでいます。中でもけん玉はご存知の通り、大中小の皿とケン先に玉を乗せる技です。

基本的な持ち方、足のバネを利かせてソフトランディングさせる、これがコツかな! 皿に玉が乗ったときは人一倍の嬉しさが。集中力・バランス感覚・脳の活性化には最適かと思います。私たちは笑って笑って元気に活動しています。

私たちは大田区シニアクラブ聯合会を応援しています (東部版)

東老連健康づくり大学校

学びが多い13日間

久が原シニアクラブ 会長 高野 義雄

都内29区市町から単位クラブの役員50人（男性23人、女性27人）が新宿駅近くの会場に集まり、昨年7月から12月までの13日間に26講座を聴講しました。

高齢者の健康維持に役立つ講義を聴くだけでなく、新しい体操や軽スポーツを実体験したり、会員増対策やクラブ活動の課題などをグループ



クラブの課題について討議

に分かれて話し合ったり、貴重な経験をさせていただきました。

健康長寿をめざして、こまめな運動を勧めるフレイル予防策、栄養バランスのとれた食事メニュー、歯や口のケア、他人事にしてはいけない認知症との取り組み、魅力的な会報誌作りなど、講座の内容は盛りだくさんでした。

ここで習った「いきいきクラブ体操」を、自分のクラブで太極拳の準備運動に取り入れ、みんなで楽しんでいます。軽スポーツで紹介された輪投げは、昨年初出場した区大会で今年はさらに上位をめざし



座ってできる体操

毎週練習に励んでいます。同級生になったクラブ役員との交流はまだ続いており、今後も学んだ知恵をクラブで活かしたいと考えています。

お誘いいただいた飯田シニア連会長に心より感謝申し上げます。

私たちは大田区シニアクラブ連合会を応援しています（東部版）

活動報告

友愛活動

歌と笑いで健康に



講師の下司氏の歌声に魅了

下司愉宇起氏

令和6年度の最後を飾って、3月12日14時からカムカム新蒲田で友愛活動のイベントを開催しました。会場が蒲田駅から15分ということので、参加者数が心配されましたが、当日は337名という嬉しい結果になり、担当者一同胸を撫でおろしました。

参加者に感想を伺ってみると、第1部の「歌って知ろう日本の名曲・世界の名曲」では講師の下司愉宇起氏の素晴らしい解説と歌声に魅了され、久々に大きな声で皆と一緒に歌えて気持ちが良かった

と大好評。第2部の三遊亭司師匠は大田区の出身ということもあり親しみも感じ、地元で絡んだ軽妙な話題で終始笑いと元気をもらえたという2つの再演を希望する声も多く聞かれました。お手伝いいただいた皆さまにも感謝します。

(部長 清波 豪二)



三遊亭司師匠

終始笑いに包まれました

日帰り研修旅行

仲間と元気に研修

3月14日(金)、日帰り研修旅行が開催されました。

今回は午前、午後ともに広い羽田空港内の施設を徒歩で見学したので、シニア連の方々にとっては厳しいものに



展望デッキでパシャリ

なりましたが、皆さん元気に対応されました。本当にご苦労様でした。

(部長 清波 豪二)

お知らせ

研修部会 新部長



羽田貞雄会長

6月の理事会で研修部会の部長が馬込長生会長の羽田貞雄会長に決定しました。よろしくお願いします。

文芸シニア

俳句

手作りの心こもれし心太

南蒲田一丁目高砂会

関森 史子

カウンター西日さし込みワイン色

大森千代田会

服部 かよ

炊飯の上手き漢や躑躅炎ゆ

道塚友愛クラブ

茂手木みえこ

時を撞く入相の鐘春夕焼

道塚友愛クラブ

樋山 和夫

制服のネクタイ確と風光る

道塚友愛クラブ

天野 佳之

佇みし闇夜に香る白き薔薇

大田明朗会

杵鞭 勝彦

落ち葉降る野鳥さえずる本門寺

小池シニアクラブ

山田 正司

ひとときの心こもれし心太

南蒲田一丁目高砂会

関森 史子

ひとときの幸せはここに花吹雪

東一シニアクラブ

小湊 裕子

水着の子カナヅチながら頑なに

大田明朗会

五十嵐頭人

葛切りや冷んやり甘く京の茶屋

大田明朗会

綾部 捷子

薔薇に棘クレオパトラに手を出すな

大森明朗会

豊島 仁

風光る重き筆もて翔子の書

浜竹やよいクラブ

名倉たか子

ガザの子の黒眼真直ぐ蠅追わず

浜竹やよいクラブ

萩原 富江

蚕豆や弟の元氣届く幸

西糀谷一丁目長寿会

宮田 進子

由布岳は全山桜親子旅

西糀谷高砂長寿会

茂呂 鶴乃

この軒へ迷わず来たか若燕

西糀谷一丁目長寿会

本道 宮子

しなやかに夏やせ防ぐ太極拳

久が原シニアクラブ

高野 義男

短歌

菖蒲苑単衣の人をそつと見る

あの日の母に会える気がして

南蒲田一丁目高砂会 望月 浩子

緑なす山の狭間のたたずまひ

棚田のうねに緑つらなる

南蒲田一丁目高砂会 松村 七重

朝起きて旭輝く新緑に

今日の一日元氣をもらう

上池上ときわクラブ 清波 豪二

編集後記

今号は77号で区長が提案された「チーム大田」をもとにして企画を立て、多くの会員の皆さまにご寄稿をお願いしました。

今後も読者とともに作るシニア連だよりを目標にしていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

皆さまのお役に立てる内容とともに、楽しい誌面づくりに努めてまいりたいと思っております。ご要望やご意見もお待ちしています。

広報部メンバー(敬称略・順不同)

部長	木村 典子	中島 勝彦
部員	沢登 広三	多田喜代治
	新島 洋子	河野洋一郎
	相原 政男	

◇スポンサーへの御礼

本誌の広告掲載にご協力をいただきましたスポンサー各位に厚く御礼申し上げます。今後ともよりいっそうのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

私たちは大田区シニアクラブ連合会を応援しています(東部版)